

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス バンビ多の津		
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 7日	～	令和 8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)
			9
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月 7日	～	令和 8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)
			8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療的ケア児さんに必要な処置や対応を行い、安心して楽しく過ごして頂ける場所となるよう努めています。	かかりつけ医からの指示書を必ず頂き、それぞれの児童さんが、デイで必要だと指示された処置内容を確実にこなしています。また、処方箋の内容もお伝え頂き、現在の服薬内容を確実に把握するようにしています。保護者とのやりとりを密に行い、家庭と学校、デイでの様子を共有しています。	医療的ケアの部分のみに留まらず、リハビリの詳しい内容等を保護者より共有頂き、デイの支援内容に取り入れて行きたい。
2	毎利用時の活動内容、お子様の様子を分かりやすくお伝えしている。	連絡帳アプリを使用し、毎日の集団療育活動の様子、自由時間の遊びの様子を写真付きでお伝えしています。また、保護者から家庭での様子を記入頂き、送信頂く事で来所前からその日のお子様の状態を事前に把握する事が出来ています。	療育活動においての本人の上達やの程度等の詳細を、別表等で作成したり、動画で記録を行う等し、より分かりやすい形でお伝えしていきたい。
3	重心児、医療的ケア児、等のバギーや車いすを使用しているお子さんが多数在籍していますが、外出活動や他事業所、地域の方との交流を定期的に入れ、色々な場所へお出かけしたり、様々な体験をして頂いています。	事業所の外へ出て、たくさんものものに触れたり、見たり、外食したり、時にはバギーや車いすから降りて、安全を確保しながら出来る限り皆と同じように体験してもらっています。バザー等の交流の機会にも、可能な限り自分で選んで手に取り、代金の支払いをする等に挑戦しています。	車いすやバギーのお子さんと一緒に走り回る事の出来るお子さんが一緒に楽しめる場所、安全に体験出来る施設等を探し、職員が見守り等じっくり時間をかけて行えるようにしていきたい。周りの方にご協力頂きながら、さらに密に交流をしていきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や、ペアレントトレーニング等、保護者参加の機会を設ける事が出来ていない。	以前から、保護者会の必要性や要望等を考慮し検討すべき、と考えているが実際検討に至っていない。	事業所独自のアンケートや面談の際に、それぞれのご意見、ご希望を伺いながら様子をみていき、どのような形で開催出来るかを検討していく。
2	支援プログラムや、安全計画をHPに掲載しているが、分かりにくい。	掲載している事の案内が十分に行えていない。	HPのみではなく、面談の際等にも見ていただいたり、HPへ掲載している事を、分かりやすく伝えていく。
3			